あかれんが

複十字病院
FUKUJUJI HOSPITAL
Japan Anti-Tuberculosis Association

〒204-8522 清瀬市松山3-1-24
TEL：042-491-4111
http://www.fukujuji.org

発行責任者　院長 大　田　健

今月のトピック

コスモスの花束

この度、２Ｓ病棟に結核予防会総裁である秋篠宮皇嗣妃殿下よりコスモスの花束を頂戴致しました。２Ｓ病棟の希望により正面玄関に飾らせて頂きました。

凛として純真で慈愛に満ちたコスモスの花束は来院した多くの患者さんと職員一同の心を癒して下さいました。

秋篠宮皇嗣妃殿下の深い御心遣いに、職員一同感謝申し上げます。

９月９日救急の日に清瀬消防署長より当院へ、日頃の救急業務に対し感謝状をいただきました。

当院は、東京都地域医療支援病院、東京都がん診療連携協力病院（肺がん・大腸がん・乳がん）として、今後も救急業務の充実発展に対し積極的に貢献し地域医療に貢献してまいります。

新医師の紹介

Doctor A la carte

栗本（くりもと）　太嗣（ふとし）

●配属先／がんセンター
●出身地／岐阜県
●出身大学、卒業年／
日本医科大学
1992年卒

▶大学卒業後の主な経歴

日本医科大学付属病院呼吸器内科、町立八丈病院内科短期間、郡山市の坪井病院内科に計５年間、前勤務先の埼玉県立がんセンター呼吸器内科に17年半。

▶専門医・認定医資格

日本内科学会　認定内科医
日本がん治療認定医機構　がん治療認定医

▶趣味及び特技

大学では剣道部に所属。
好きなものは、昭和時代の歌、有名小説、時代劇。

▶患者さんへのメッセージ

肺癌中心の胸部悪性腫瘍の内科的診療を専門にしています。患者・家族の皆さんに親切な対応を心がけています。よろしくお願いいたします。

岡村（おかむら）　賢（けん）

●配属先／呼吸器内科
●出身地／東京都
●出身大学、卒業年／
日本医科大学
2016年卒

▶大学卒業後の主な経歴

東京医科歯科大学附属病院、青梅市立総合病院で初期研修を修了後、日本医科大学付属病院呼吸器内科に入局。以降は多摩永山病院、千葉北総病院、JCHO山手メディカルセンターで勤務。

▶趣味及び特技

テニス

▶患者さんへのメッセージ

患者さんに親身になって診療することを心がけております。よろしくお願いいたします。

山下（やました）　裕敬（ひろたか）

●配属先／呼吸器内科
●出身地／宮崎県
●出身大学、卒業年／
神戸大学
2017年卒

▶大学卒業後の主な経歴

横浜市立大学市民総合医療センター　初期研修医
神奈川県立足柄上病院　初期研修医
埼玉医科大学総合医療センター総合診療内科・感染症科

▶趣味及び特技

読書、キャンプ

▶患者さんへのメッセージ

患者さんに寄り添った診療を第一に毎日励みたいと思っています。よろしくお願いいたします。

検温隊の一員です

体温隊（or検温チーム）に参加して

白土　志げ子

複十字病院における新型コロナウイルス感染症対策の一つとして病院の正面玄関で来院者全員の体温監視の仕事をしています。外見では発熱のわかりにくい人を発見し院内における新型コロナウィルス感染を未然に防ぐことが目的です。来院される方には有熱の方、あるいは有熱の自覚のない方など様々です。もしかすると自分も感染するかもしれないという不安を常に感じながら細心の注意で来院者の体温監視を行っています。最初はフェイスカバーも手袋も配備されてなかったので不安でしたが、今は常時装着するようになり感染に対する緊張感は和らいでいます。当初は頸動脈付近の体温を非接触体温計で測定していましたが、現在はカメラを用いた体温モニターが導入され、しかも測温結果がディスプレイに色別で表示されるようになったので有熱者の識別が容易となり、設定基準を超えた場合のみ接触方式（腋窩）で体温測定を行っております。

カメラを用いた体温モニターの利点は、監視する側の個人差が殆どなく有熱者の識別度が向上しています。この結果、有熱者のスルー減少に寄与しているものと感じています。

高齢社会の影響で当病院も高齢者の来院が多く、手指消毒、体温測定位置の案内などマン・ツー・マンで対応する必要があり、測定機器では対応困難な仕事が多種多様にあり、この面でも「体温隊」の役目は大切なものと気づきました。

私たちは病院の正面玄関におり、当院で安心して受診出来るよう、第一段階として来院者の体温測定をスムースに実施するよう常に心がけています。

これからも来院者から学びつつ、安心・安全な医療提供の一員として努力したいと思います。

検温隊に参加して

根岸　悦子

複十字病院を定年退職後、御縁がありまして再びお世話になりました。

看護師として半世紀余り、看護、介護のお仕事に携わってきましたが、日々の振り返りから新たな発見があり一喜一憂しています。

当院では新型コロナウィルスの感染防止策の一環として、病院入り口で検温を実施しております。それを担当している検温隊の一員に加えさせて頂き一年半近くになりました。

業務内容は発熱の有無確認、症状の観察、介助の手伝い、地域連携への繋ぎと情報交換、総合案内への誘導等を行っております。

検温はサーモカメラを使用、出来るだけ正確な体温が測定できるよう首元の衣類を開き体温が36.8℃以上ですとモニター画面に赤く表示されます。赤く表示された方には再度脇の下で体温を確認させて頂きます。皆さまには大変お手数ご不便をおかけ致しますが、ご理解頂けるよう声かけをしています。

中には「あっちこっちの病院に行っているがこんなにしっかりやってくれるところはないよ」と体温測定に快く協力して下さる方もいらっしゃいます。

又、介護の場面では、やっと病院玄関にたどり着き、歩行が不安定な方がいらしたので安全確保のため車椅子をお勧めすると「こんな時でないと歩くことがないので頑張って歩きたい。そうしないと歩けなくなってしまう」と気丈なご高齢の方もいらっしゃって私も頑張らなければと励まされた時もありました。当院に足を運んでくださった皆様に安心安全、そして少しでも長く快適な生活が継続できますよう、微力ながら応援させて頂き、地域に信頼される病院を目指したいです。

一日も早く新型コロナウィルスが終息され、かつての日常に戻れますよう願うばかりです。

ミニ講座

歯の臨界 pH（ペーハー）

歯科　**石黒　和夫**

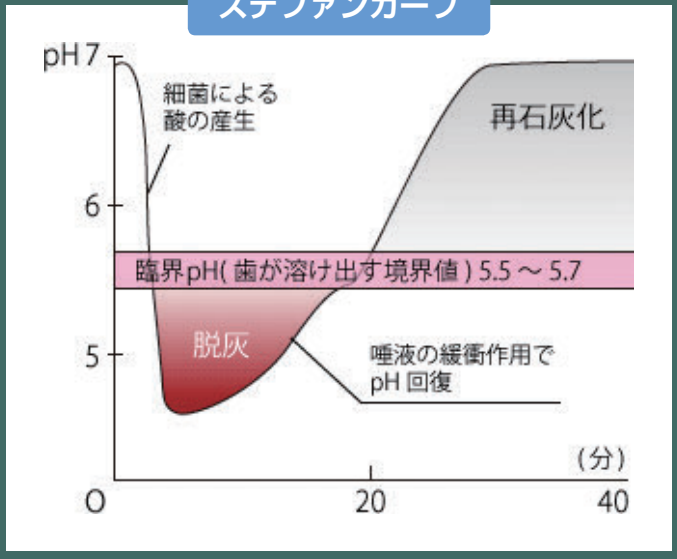
皆さんは子どもの頃理科で習ったpH（ペーハー）を覚えていらっしゃいますか？若い世代ならpH（ピーエイチ）と教わったかもしれません。pHとは水素イオン濃度のことで、pH7は中性、7より小さければ酸性、7より大きければアルカリ性でしたね。歯の臨界pHとはあまり聞きなれない言葉かもしれませんが、歯の表面のエナメル質が酸によって溶け出す（脱灰する）pHの値でだいたい5.5～5.7位です。我々は食事をすると、歯の表面に付いてる菌が代謝によって酸を出し、一気に酸性に傾いて歯が脱灰されてしまいます。でも定期的に食事をしてもすぐには虫歯になりませんね。それは唾液の力によって、歯の表面が再石灰化（修復）されるからです。このシステムには有名なステファンカーブというのがあります。

脱灰のプロセス：砂糖、その他の炭水化物を摂取すると歯の表面の虫歯菌による代謝によって酸が作られ、歯が脱灰する。

再石灰化のプロセス：唾液の浄化作用や緩衝作用によって歯の表面pHが中性近くになると、唾液中のカルシウムイオンやリン酸イオンが過飽和になり、歯の表面に再石灰化が起こる。

右のステファンカーブは、食事をすると数分後には歯の表面のpHが急激に下がり歯が脱灰し始め、食事をやめると唾液の作用で徐々にpH上がり、歯の再石灰化が起こる事を示しています。虫歯にならないためには、一日のうちで出来るだけ脱灰の時間を短くし、再石灰化の時間を短くしてやればいいのです。ということは、おやつを食べるのが悪いのではなく、回数を少なく食べること。ダラダラ食いというのが、再石灰化するひまもなくすぐ脱灰状態になるので、一番悪いのです。もちろん歯にプラーク（細菌の塊）がべっとり付いていると、そもそも唾液が歯の表面に触れることができずに再石灰化出来ませんので、ブラッシングは必須です。

ステファンカーブ



複十字病院は
✝公益財団法人結核予防会の病院です

予約・紹介のご案内

■ **受付時間**
平日 8:30～17:00　　土曜日 8:30～12:00

■ **医療機関・紹介状をお持ちの患者さんのご予約**
電話 042-491-9128
FAX 042-491-3553

■ **再診・初診（紹介状なし）のご予約**
電話 042-491-6228

複十字病院
〒204-8522
東京都清瀬市松山3-1-24
代表電話 042-491-4111
代表FAX 042-492-4765

交通のご案内

■ **電車でお越しの方**
・西武池袋線『清瀬駅南口』より徒歩12分
　または、バス『南口2番乗り場』より3つ目『複十字病院前』下車
・JR中央線　武蔵小金井駅より『清瀬駅南口ゆき』バス『保育園入口』下車　バス停より徒歩5分

■ **お車でお越しの方**
・小金井街道『清瀬高校入口』信号を曲がり　西に300メートル
・所沢街道『全生園東』信号を曲がり病院通りを東北に2キロメートル